

2 出入口、通路、階段に係る寸法の基本的な考え方



(参考) 寸法体系の図示

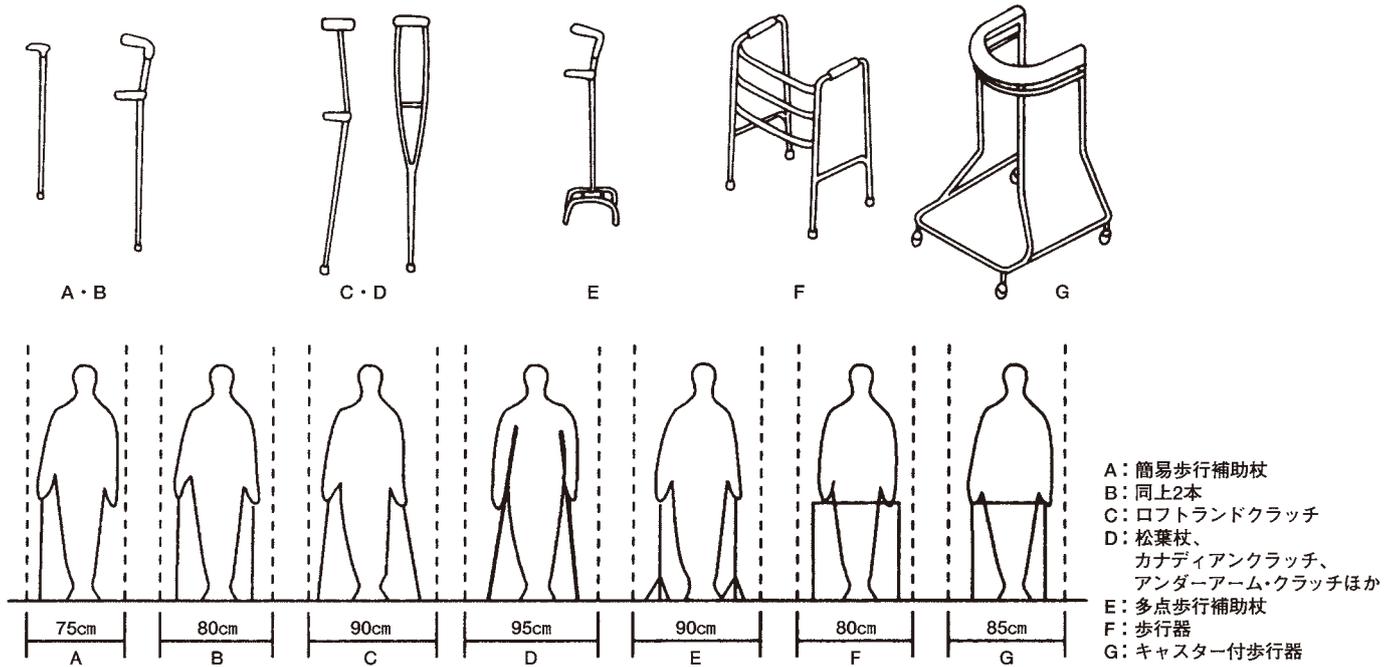
	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
車椅子が通過	○	◎												
松葉杖で通過					◎									
車椅子で通行		○			◎									
松葉杖で通行					◎									
車椅子と人のすれ違い					○			◎						
車椅子が方向転換							○				◎			
車椅子同士のすれ違い											◎			
車椅子が回転								○						◎
松葉杖で階段を昇降					◎		○							

(注) ○は、整備基準の考え方。◎は、より望ましい基準の考え方。

〈参考資料〉

■ 杖使用者の基本動作寸法

杖の種類と歩行幅



基本動作寸法

- 松葉杖使用者の歩行時の幅は、90cmから120cm程度となる。
- 杖を片手で使用する場合の歩行時の幅は、70cmから80cm程度となる。

二本杖使用者の歩行時の振り幅

